

# TOKYO 課題白書

## 中小企業のカーボンニュートラル。

### 取り組みの理想と現実とは？

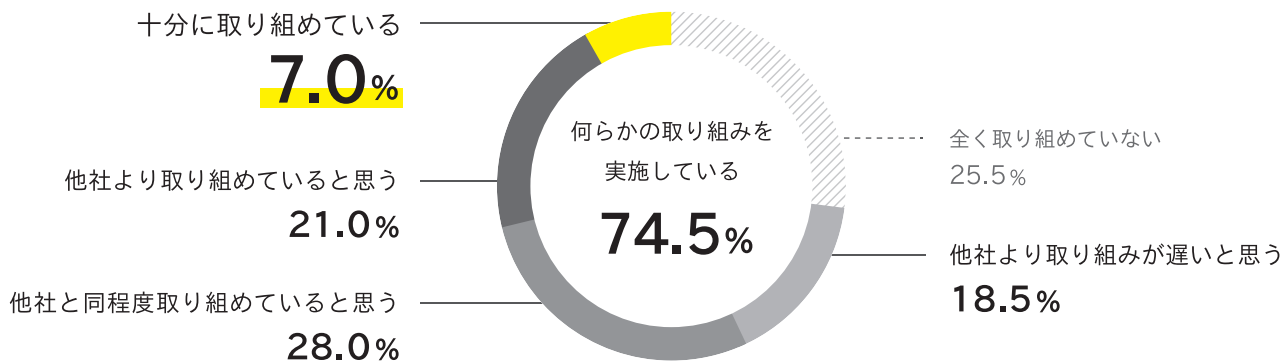
気候変動という地球規模のリスクを前に、大企業のみならず中小企業にも変化が求められている、今。対策をはじめている企業が増加する一方で、自分たちだけでは思うように進まないという現実も。経営者への調査から、取り組みの現状と、直面する問題についてレポートします。

#### 調査結果ピックアップ

#### 7割以上が取り組みを実施。しかし…

中小企業経営者のうち74.5%が、カーボンニュートラルに向けて自社で何らかの取り組みを実施していると回答。ブランド力の向上のほか、取引先からの要望やコストダウンを理由に直近5~10年で活動をはじめた企業が多くみられました。ただ、「十分に組み組んでいる」という回答はわずか7.0%。カーボンニュートラルへの一歩は踏み出したものの、進め方や内容への課題感があるようです。

Q. 貴社の「カーボンニュートラル」への取り組みの状況について教えてください。 (SA/N=200)



Q. 「カーボンニュートラル」への取り組みを始めたきっかけを教えてください。

(MA/N = 「カーボンニュートラル」に何らかに取り組んでいると回答した経営者/役員149名)

第1位 59.1% 社会的な課題・問題を踏まえて、企業イメージやブランド向上のため

第2位 26.2% 取引先の要請に応じる必要があったから

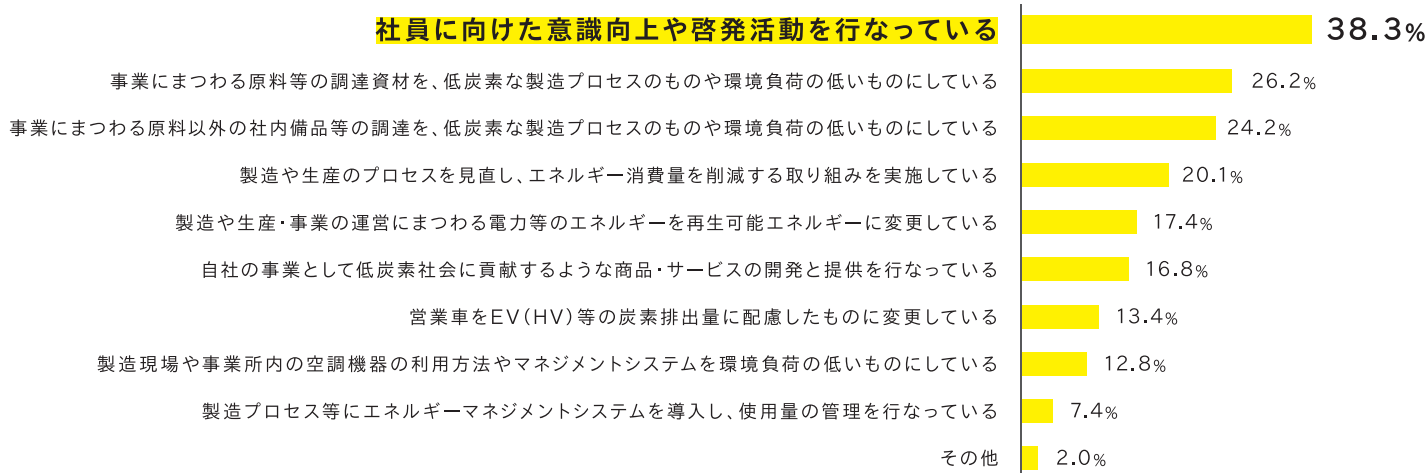
第3位 25.5% 光熱費・燃料費の低減につながるから

## 取り組みトップは「啓発活動」

現在の取り組み内容については、「社内向けの啓発活動」がトップに。次いで、環境負荷の低い資材・備品の選定、製造・生産プロセスやエネルギーの見直しなど、現在の事業活動の中で環境負荷低減を図る取り組みが続きました。

Q. 「カーボンニュートラル」に関する貴社の取り組みについて教えてください。

(MA/N = 「カーボンニュートラル」に何らかり取り組んでいると回答した経営者/役員149名)

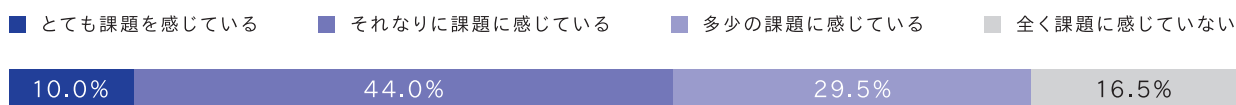


## 課題は「推進力」と「資金」

カーボンニュートラルを目指す企業は、どんな壁に直面するのか。最も多かった答えは「取引先との協力や連携の難しさ」でした。また、自社での旗振り役や社外の相談先がないといった回答からは、**社内外を巻き込んで推進する人材・ノウハウの欠如**が浮き彫りに。一方で、資金や時間などのリソースに余裕がないという声も多く寄せられました。

Q. 今後「カーボンニュートラル」の取り組みを進めるにあたって、どの程度課題感を感じていますか？

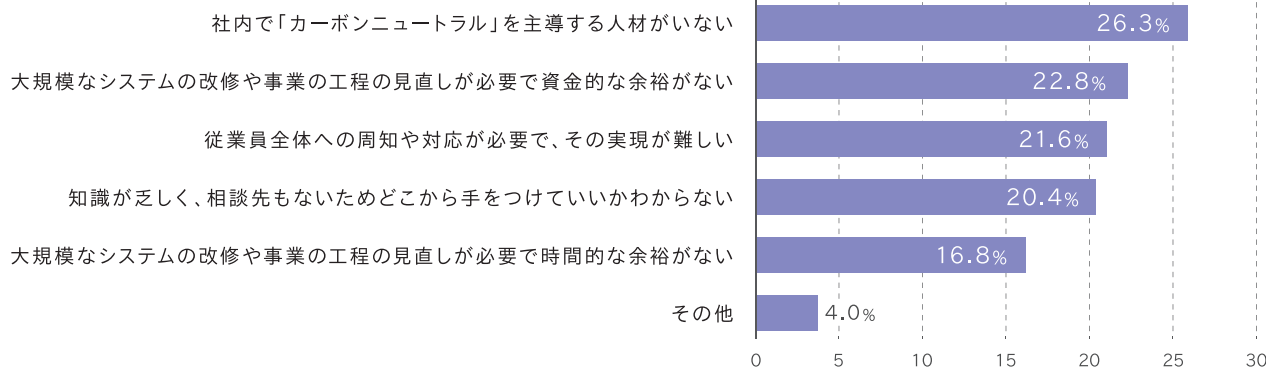
(SA/N=200)



Q. 「カーボンニュートラル」の実現に向けて、どんなところが課題ですか？

(MA/N = 課題を感じていると回答した経営者/役員167名)

自社だけでは完結できず、周辺の取引先の協力や連携が必要になるため難しい



## きらぼしグループのカーボンニュートラル支援

### フルパッケージで、挑戦をサポート。

さまざまな課題に直面するカーボンニュートラルへの取り組みに、頼れるパートナーを。お客さまのニーズに合わせてワンストップでサポートするのが『きらぼしSDGs・脱炭素支援パッケージ』です。グループのネットワークを活かした幅広いメニューの中から、現在の状況をお伺いしてプランを設計。「何から手をつけていいかわからない」という段階から、社内での浸透、具体的な施策の実行、さらには対外的な発信まで。フルパッケージでサポートします。

#### メニューの一例

##### 情報収集

セミナーの開催／公的セミナーのご案内

社内向け勉強会講師の派遣

##### 現状把握・方針決定

経営課題全般のコンサルティング

CO<sub>2</sub>排出量算定・目標設定のご支援

##### 設備導入

太陽光発電導入のご支援(パートナー企業ご紹介)

##### 資金調達

国・地方公共団体による補助金制度のご紹介

「きらぼし脱炭素応援ローン」など融資のご案内

##### 対外発信

SDGs宣言書の策定支援

認証・公表を行う公的機関のご紹介

# きらぼし SDGs・脱炭素 支援パッケージ

他にも幅広いメニューをご用意しております。

### まずは、気軽に情報収集から。

きらぼしグループでは、環境負荷低減に向けての基礎知識をご紹介する冊子「脱炭素FIRST BOOK」を制作。また2022年より、「カーボンニュートラルセミナー」「脱炭素経営セミナー」を開催しています。累計138社のみなさまにご参加いただき、満足度80%以上と高い評価をいただいている本セミナーなどを通して、今後もお客さまの情報収集や課題解決をサポートしてまいります。

#### 脱炭素×SDGs

脱炭素で変わる！まち、ひと、社会。

脱炭素はなぜ重要なのか？

脱炭素はなぜ重要なのか？

#### 脱炭素から広がるマーケット

今、SDGsの目標にかなうマーケットが急拡大しています。

脱炭素社会へ

「脱炭素FIRST BOOK」はこちらからご覧いただけます。



<https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp/sustainability/pdf/firstbook.pdf>

#### 調査概要

調査対象 東京都・神奈川県で事業を展開している中小企業の経営者／役員(200名)

調査期間 2024年3月25日(月)～3月27日(水)

調査方法 インターネット調査

本調査レポートをご活用の際は、【「TOKYOに、つくそう。」プロジェクト 調べ】のクレジット記載のご協力をお願いいたします。

東京きらぼしフィナンシャルグループがお届けする「TOKYO 課題白書」について、

もっと詳しくお知りになりたい方は特設サイト (<https://www.tsukusou.tokyo-kiraboshifg.co.jp/>) をご覧ください。